

西オーストラリア州が世界に誇る人気スポーツ ホッケー パースに来る！U-15日本代表を応援しに行こう！

ホッケーのルールを知ろう！

最初は難しいと思うこともあかかもしれないが、慣れればすぐに分かるはず。ルールを知って、もっとホッケーに興味を持とう！

ホッケーの道具

ホッケーの基本的な道具はスティックとボール、そしてゴールキーパーは各種防具を付ける。更に、安全のために選手もすね当てを付け、場合によってはグローブなどの防具も身に付ける。



ルールはちょっと複雑だけど、少しずつ覚えていこう!

スティック

金属を含まない材質で作られ、最大重量は737g。長さは平均90cmだが、個人差がある。先端部の平らな面でのみボールを打つことができ、反対の丸い面では打てない。



Photo Courtesy of Gryphon

ボール

円周が224mm以上235mm以下、重さが156g以上163g以下の硬い球がボールとなる。一般的に色は白く、最近ではゴルフボールのようなくぼみがあるものも使用されている。

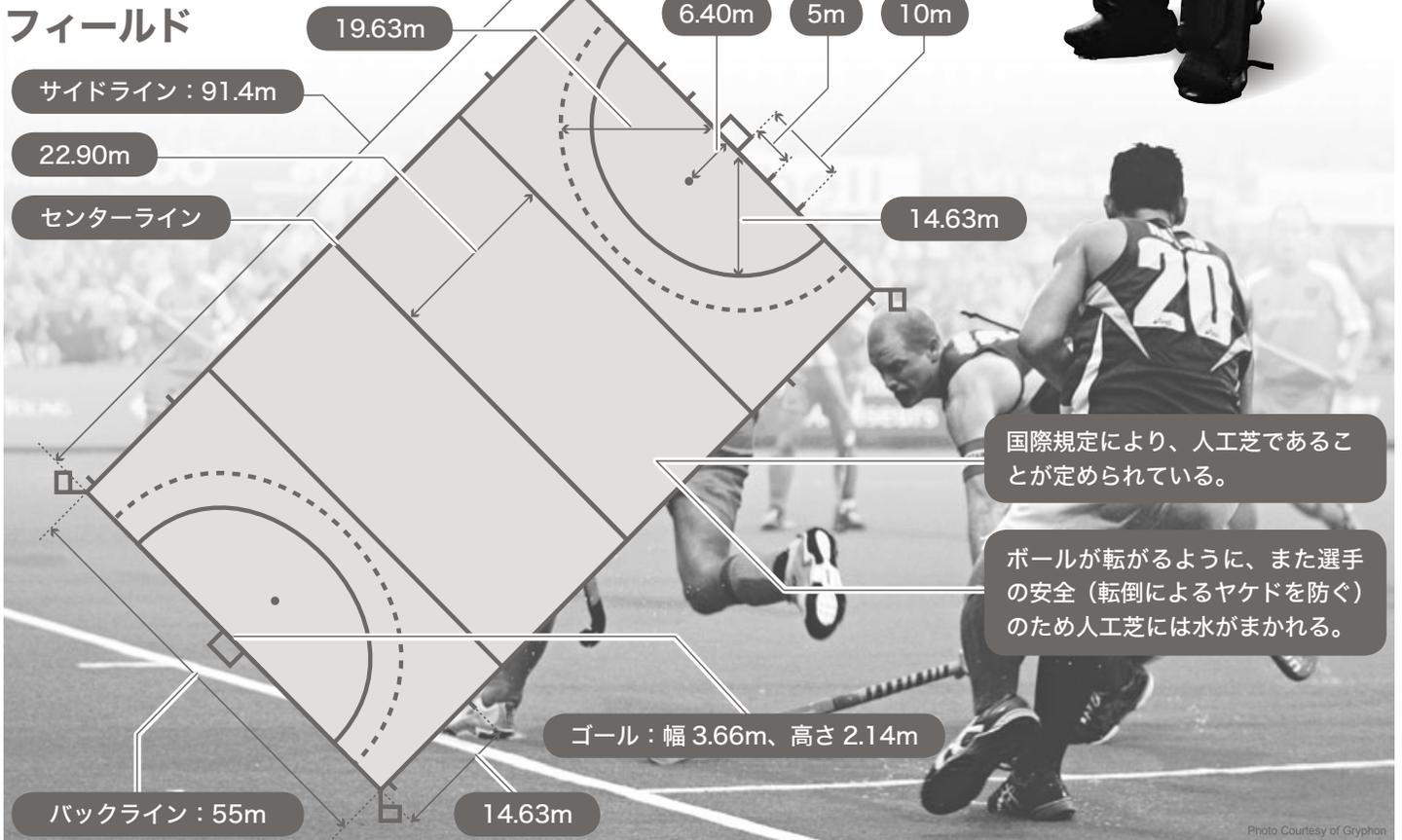


防具

ゴールキーパーはけが防止のためにヘルメット、ボディプロテクター、すね当て、足の甲当てを装着する。またフィールドプレーヤーはすね当てを付け、その他にペナルティ・コーナーの時のみグローブやフェイスマスクを付ける選手もいる。



フィールド



国際規定により、人工芝であることが定められている。

ボールが転がるように、また選手の安全（転倒によるヤケドを防ぐ）のため人工芝には水がまかれる。

Photo Courtesy of Gryphon